

保護者のみなさんとの信頼関係を基礎に「ともに育てあい、ともに育ちあう」ことを目標に1年1年を積み重ねてきました。

まだまだ不十分ですが、保護者のみなさんや地域のみなさんの思いを受け止め、応えられるように、手つなぎを強め広げていきたいと思ひます。

地域のみなさんへの感謝とささやかなお礼の思いを込めて、人形劇の上演を行う事になりました。

なの花保育園の開園前にとりくんだ人形劇団 5周年を迎えます  
 9月1日に

今回は保護者」との共催でとり子が一緒に良いひとときを過ね。」「楽しかつあえ、話し合うい機会になればと考えています。

とき 1月31日(土) 1830から2000

ところ 東部フレンドホール

演目 あやとじろきちおおかみ たまご  
 (平成5年度児童福祉文化賞グランプリ受賞)  
 (佐々木史子)

2007年度卒園式風景



輝け!!!

子どものいのちと笑顔

ひろげよう

平和へのねがい

2008年8月2日(土)～8月4日(月)

○有明コロシアム

ゆりかもめ 有明駅 5分

臨海線 国際展示場 5分

○ティファ有明

ゆりかもめ有明テニスの森駅 2分

○明治大学駿河台キャンパス

JR御茶ノ水駅 3分

○明治大学和泉キャンパス

京王線 明大前駅 5分

はじめての東京での開催です。

『第40回集会記念企画(8月2日午後)

よりよい保育・豊かな子育てを目指して

一歩びあいつながりあひ明日に向かって一

合研集会の歴史、生み出してきたもの、

広がった保育実践、研究・運動の進展

等について映像や証言で明らかにし

ながら今後について考えあひます。』

などの集会もあります。

内閣府の地方分権改革推進委員会の

第一次勧告が5月にだされ、『【幼保

一元化・子ども】で「保育に欠ける」

入所要件の見直し、直接契約方式の採

用等について平成20年度中に結論を

得る」としています。

こうした改悪が進められている状況

の中で東京で開かれる「合研」を成功

させるためになの花保育園も江戸川

実行委員会頑張っています。

7500名を東京の目標人数としていますが、

まだまだ目標数に達していません。ぜひご

参加下さい。

希望の方はなの花保育園にご

連絡下さい。



なの花保育園を支える会  
 ニュース

No.11

東京都江戸川区南篠崎町2-9-5

なの花保育園内

なの花保育園を支える会

TEL 3670-1231 FAX 3670-1238

## 年間行事日程(2008.4～2009.3)

4月	1日	入園おめでとう
	2日～7日	ならし保育
	24日	春の健康診断 保育懇談会
5月	8日	こどもの日 家庭訪問と個人面談 ぎょう虫検査
6月		家庭訪問と個人面談 歯科検診
	20日～21日	たいよう組合宿
7月	1日	プール開き
	7日	七夕の会
8月		
9月	1日	ひきわらし訓練
	7日	プールじまい 保育懇談会
10月	4日(土)	運動会
11月	14日	歯科検診 個人面談
12月	19日	クリスマス会 個人面談
1月	9日	もちつき
	31日	劇団ブーク
2月	1日	節分(豆まき)
3月	1日	新入園児面接
	3日	ひな祭り 保育懇談会 お別れ遠足
	28日(土)	卒園式

い、当に難しくなっていると肌で感じています。午後八時にお迎えでそれからご飯にお風呂。とてもできないですね。そんな世の中に腹を立てつつも、子どもたちが安心して楽しく過ごせる保育、子育てに頑張るお父さん、お母さんのバックアップができる園にしたいと思うこの頃です。保育者としてまだまだ未熟者ですが職場の仲間達と、どんどん勉強し合ってより良い保育を目指して頑張りたいです。そして子ども達がもっとも大切にされる世の中を作っていきたいと思っています。そんな思いや願いをこのなの花保育園からどんどん発信していきたいと思います(力こぶ)どうぞよろしくをお願いします。(太刀掛 亮)

## なの花で働いて

新しい3人の職員に感想  
を書いていただきました

縁あって、なの花保育園の厨房で働くことになりました。今までも学校給食等「食」に関わる仕事についてきました。それらの仕事を通して、また、自分の三人の子どもの子育てを通して「食は健康の源」ということを実感してきました。これから大きく成長していく大事な時期の子どもたちに「安全で安心な食事を」おいしく食べてもらえるように努力していきたいと思っています。まだ、保育園の子どもたちの顔も覚えきれていないような状態ですが、なの花保育園の職員として子どもたちの成長をしっかりと見守っていきたくと思っています。どうぞ宜しくお願いします。(中地みつ子)

今年度より、なの花保育園の栄養士をさせていただいております、丹羽さとみと申します。4月からあつという間に経った2ヶ月間。少しずつ仕事の段取りをつかみ始めてきましたが、まだまだ失敗ばかりです。しかし、「今日の給食はなあに〜？」と給食室をのぞきにきてくれたり、実際に食べてにこにこ笑顔になっていたり、「おいしー！」と言ってくれる子どもたちの姿に、毎日元気をもらっています。保育園は、そんな子どもたちのありのままの反応が、直接返ってくる貴重な場であると実感する毎日です。どんなことでも素直に吸収していく子どもたちのために、特別な行事食やクッキングなどはもちろん、毎日の給食からも、「食」に関わることの楽しさを伝えていけるような給食室でありたいです。"してあげる"のではなく、子ども達が自ら興味を持って"やってみよう"と感じられて、いつでも子ども達が主役になれるような、子どもと食とをつなげる場をつくる支援者として、できることを常に考えながら、自分自身も毎日楽しく仕事をしたいと思います。(丹羽さとみ)

なの花保育園で働かせて頂き2年目になりました。昨年度は久しぶりの保育の仕事だったので、無我夢中というか、かなり必死な感じでした。固定の延長保育番というところで、帰りが遅いこともあり生活に慣れるまでは少し時間がかかりましたが延長保育という今やなくてはならないものに直に触れて、固定でしてきたからこそ見えてきたものがたくさんありました。

以前は八時から九時には子どもは寝かせてというのがまだできていた時代だったように思います。とつても大事なことだと思いが、今それが本々

## 母親になって

育休中 育休明けの二人の保育士 はわりと早く働きたいたい には感想を伺いました なあという気持ちがあ り復帰が近づくとつれづれワクワクしていました。しかし、出勤初日、出勤前の授乳中今から母と離れ保育園に向かう息子だ何もわからず、変わらない朝の時間で穏やかに、時にはイタズラっぽい笑顔を見せる姿を見て、母親の私のほうが辛く涙でした。出勤してしまうと、今ある現状が忙しく子ども達だけでなく(かぜい環境・子ども懸命でアッと言した。親になりわかるようになるように)が忙しく子ども達だけに私自身も新しい間に一日が過ぎま親の気持ちも増してりました。特に面談や訪問中はゆっくり保護者の方と関わられ「うん、うん」うなづける出来事だったり、感情だったり。親の立場を考えたらうて話をしたり関わられるようになったと思います。



子どもに対しては、今年は一才児担任という息子と近い年齢なので一年後はこうなるんだ。何か行動が似ているなあと思うことがあったり、無理な要求はしなくなったりしました。子どもを持ち視野が広がらずに成長したと感ぜてもらえるようにこれからも頑張り続けて生きてきます。(吉田相美)

産休、育休ありがちうございました。6月7日に無事娘を出産し、先日1歳の誕生日を迎えることができました。

皆さんが支えてくださったおかげです。母親という立場になり、子どもが笑顔で元氣よく登園してくれる事がどれだけうれしいことなのか。頭では分かっていたものの実際に経験してみると「ああ こんなに嬉しいんだ」と実感。泣きながら母を求めて泣く娘を「ずっと泣いているわけでもないし、いつかは泣き止んで様子をみたり、遊んでみたりと世界を広げていってくれる」と分かっていても迎えにいきたくないと思ってしまっているときは、目の前の子どもの夢中になって保育をしているんですが帰る頃には、母親のスイッチがオンになります。きっと、保護者のみなさんもこういう気持ちになるんだろなああと痛感しました。「子どもたちが保育園楽し



2007年度卒園式風景

い!!!「お父さんやお母さんが安心して働ける」と思うこと。これが本当に大切だと思います。「家に帰ったら戦争です!!!」というお母さんの気持ちに共感しながらこれからも楽しい保育を創りたいなあとと思います。でも、わが子はかわいい。産休。育休あと何回とろうかしら・・・(笑い)(鹿田ゆかり)

○福祉サービス第三者評価結果が公表されました。下記の東京福祉ナビゲーション第三者評価ホームページからなの花保育園を選んでご覧ください。  
<http://www.fukunavior.jp/fukunavihyoka/hyokatop.htm>

○瑞江駅のエスカレーターを上った正面の電光掲示板に社会福祉法人なの花会 なの花保育園を掲示しました。

○7月はじめに瑞江駅南口に子どもたちの作った七夕飾りが展示されました。

○5月連休を利用し乳児室、1歳児室の床の改装を行いました。

○昨年夏の夏の猛暑で狭い隣地との間におかれた冷房装置の室外機周辺の温度が上がり冷房が効かなくなり、汗だくで給食を作りました。これを解消するためため厨房用の室外機を屋上に移動しました。